

技術戦略マップ制定の真の目的とは？

成功の鍵は「技術力×人」

急速に発展している技術分野では、技術者に求められる課題も幅広くなっています。今回は先端を行くテクノロジー企業の1社として活躍され、専門学校と産学連携授業を行う株式会社テクノプロのカンパニー「テクノプロ・デザイン社」の採用本部長 阪上 誠氏にお話を伺いました。

技術の変化の対応策は？

テクノプロ・デザイン社は、製造業を中心にAI、制御システム、機構・ハードウェア・ソフトウェアに関する設計開発に特化した総合技術ソリューションカンパニーです。

当社では、「技術戦略マップ」という付加価値の高いエンジニアになるために必要な技術を示した羅針盤を制定しています。制定のきっかけは、リーマンショックの影響を受けたプロジェクトがストップする状況に陥ったことでした。エンジニアには技術力向上につながるプロジェクトへ一定期間参加できる機会が必要です。そこで「5年後、10年後に社会に必要とされる・必要性が高まる技術」の可視化を目的とし、各種データや報告資料を参照・分析してまとめたものが技術戦略マップです。これを基に、持続可能な事業戦略を立てています。

人材育成についての取り組み

また当社では、エンジニアの可能性を広げるため、価値ある技術を身に付け自己研鑽に励むことができる研修体制を整え、社員が成長する組織作りを進めています。全国に60か所のトレーニングセンターを設置し、LMSによりスマホでも研修を予約・受講ができ、対面でもWebでも研修を受けられる環境を整え

ています。さらにキャリアデザインアドバイザーという新卒新入社員のキャリアアップを5年間サポートする制度があります。選任された先輩エンジニアが新入社員の実力を把握し、得意分野を伸ばすことをサポートし、将来の具体的な目標が定まっていない新入社員の場合は、様々な可能性を提案していきます。

専門学校との産学連携授業について

当社では専門卒採用を行っています。一昨年から初めての試みとして専門学校との産学連携授業を行っています。テーマを「AI・データサイエンス」に絞り実施しました。学生の皆様がどの程度関心があり、どういう情報を提供することで興味を持っていただけるのか、授業を通して感触をつかむことができました。授業後のアンケートでは、大変好評をいただいた一方で、「知れ渡っていると思っていた言葉」が学生の皆様には耳馴染みがないことが意外に多いことも分かりました。今回の授業は仕事のイメージを持てただけの機会となり、専門学校生への貢献につながったのではないかと思います。

専門学校生に期待すること

近年お客様の抱える課題解決の難易度は上がってきており、また不確実性の

時代に突入し、実務はどんどん変化し続けています。当社は「技術」と「人」のチカラでお客様と価値を共創し、持続可能な社会の実現に貢献することを目指しています。学生の皆様には専門学校の時点から貪欲に学んでほしいです。そして「人」という軸もとても大切になるため、ご家族や友人、先生方など身近な人との日々の関係性の中でコミュニケーション能力を培ってほしいと願っています。

テクノロジーを軸としてキャリアアップをしたい方は、ぜひテクノプロ・デザイン社へエントリーしていただきたいです。



阪上 誠氏

採用本部長 兼 TalentCUBE 推進室長。
20年以上にわたり、技術アウトソーシング業界へ従事。営業、新規会社の責任者、事業会社の支店長、新規プロジェクトの企画を経験、現職はタレントマネジメントの浸透へ向け尽力中。

テクノプロ・デザイン社は、TCE 財団の検定事業に賛同いたします。

第7回MBSD セキュリティコンテスト 2022 [PR]

応募受付開始のご案内

専門学校・高等専門学校を対象とし、多数の学生様に参加いただいているセキュリティコンテスト「MBSD Cybersecurity Challenges」を今年も開催いたします。本コンテストは、学生の皆様にセキュリティへの興味を高めていただき、現実味のある問題

にチャレンジする機会創出を目的としています。

今回の課題は「Web アプリケーションの脆弱性診断」です。1 チーム 4 名以内で課題に取り組んでいただき、1 次審査会を経て、10 チームに 12 月の最終審査会に出場し

ていただきます。最終審査は報告書の内容とプレゼンテーションの総合点により順位を決定し、上位3チームを表彰します。

エントリー方法は【専門学校と経営】Web サイトよりご確認ください。

関係分野の学校様は、ぜひ奮ってご参加ください！

セキュリティコンテスト2022はこちら
<https://setten.sgec.or.jp/cooperation/101.html>

第7回 専門学校・高等専門学校対象セキュリティコンテスト

**MBSD
Cybersecurity
Challenges 2022**



お問い合わせ

【専門学校と経営】事務局

三井物産セキュアディレクション株式会社はTCE財団の検定事業に賛同します。

実務に役立つ RPAツール演習のトライアル授業 [PR]

東北電子専門学校、新潟コンピュータ専門学校にて実施

掲記 2 校にて、一般社団法人日本 RPA 協会協力のもと、RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）活用トライアル授業を実施しました。東北電子専門学校は IT ビジネスコースの 2 年生 17 名、新潟コンピュータ専門学校は教員の方 16

名を対象に、RPA の概要についての講義と、RPA ツール「BizRobo!」を用いた演習を実施。学生からは「初心者でも手軽に扱うことができた」「圧倒的にロボットの方が早くて驚いた」という感想もあり、実際に業務自動化ロボットを開発することで RPA

の便利さを実感していただきました。LX 人材育成部会では、本格授業導入する際に、地域で RPA を導入している企業に登壇いただくなど、効果的な授業を提供していきます。

<過去のRPA特集はこちら>



東北電子専門学校



新潟コンピュータ専門学校



お問い合わせ

LX人材育成部会事務局
 (株式会社ビーアライブ内)
 mail : LX@setten.sgec.or.jp

一般社団法人日本RPA協会はTCE財団の検定事業に賛同します。

専門学校と経営 | 通信

No.16 2022年9月発行 (年4回)

■本誌記事内容に関するお問い合わせ

【専門学校と経営】事務局

〒105-0021 東京都港区東新橋2-18-3 ルネパルティエ汐留906 (株式会社ビーアライブ内)

[TEL]03-3436-2035 [Mail]setten-info@sgec.or.jp [URL]<https://setten.sgec.or.jp/>

協力：一般財団法人 職業教育・キャリア教育財団 (TCE財団) 事業部事業課 検定試験センター

「創る」「使う」「伝える」
情報検定 J 検

URL <https://jken.sgec.or.jp/>

ビジネス能力検定 日検
Jobpass
 ジョブパス

URL <https://bken.sgec.or.jp/>

●【専門学校と経営】は、TCE財団の検定事業（J検・B検）と連携して、専門学校の産学連携を促進する様々な取組について情報発信しています。